

市政に関する

一般質問

要旨

第1回定例会では、18名の議員が質問を行いました。質問は、インターネット上で録画をご覧ください。

YouTube 多摩市議会 で検索してください。



YouTube
多摩市議会チャンネル



カルガモの親子 豊ヶ丘南公園にて
kyoumama216さんの投稿 市HP「市民のわがまち自慢」より



藤条たかゆき (新政会)

- 1.withコロナ時代の地域交通について
- 2.飼育困難となったペットの相談体制
- 3.子どもの事故を繰り返さないために

問 移動手段の確保は暮らし易さのバロメーターであり、移動は人間が人間らしく生きていくための一つの権利です。ステイホームで不要不急の外出を控える中、今まであたり前だと感じていた「移動する」ということが、まさに「生きること」に直結しているという事実を身を持って痛感した1年でもあった。移動貧困社会に陥ることなく、一人一人が自由で自立した移動手段を確保できることが豊かな社会、コロナ禍後の地域交通には欠かせないと思うがどうか。

答 地域公共交通再編実施計画に基づき、市民の円滑な移動を支援し、誰もが歩きたくなる健幸まちづくりに寄与したい。

問 移動する事に特に困難を抱えている障がい者の方々が、一人でも気軽に外出できる環境をハードと意識(ハート)の面から整えることは、誰にとっても安全で快適な移動を確保することに繋がるが、多機能車椅子等の補装具費補助の拡充や外出支援について市の対応はどうなっているか。

答 障害特性に応じて、様々な移動支援を行っている。



きりき 優 (新政会)

- 1.コロナへの多摩市の対応について
- 2.介護・障害者福祉制度の運用について

問 新型コロナウイルスワクチン接種についての市民への情報提供に当たっては、誤った情報や根拠のない不安により本来助かるはずの命が失われるようなことのないよう、機能的固着や利用可能性ヒューリスティックス等、人の認知における思考過程や、専門職とそうでない人との情報発信の非対称性等への考慮も必要ではないか。

答 蓄積されてきた数字や知見を正しく伝えていきたい。

問 自宅療養中の新型コロナウイルス感染者に対応する在宅介護従事者にもワクチン接種を優先すべきではないか。

答 全体的なバランスの中で検討していきたい。

問 保健所設置市でないため感染症対応に一部制約がかかることだが、今後多摩市は保健所設置を進めるのか。

答 多摩市での保健所設置は難しいと考えている。

問 子どもたちの健全育成や市民の健康増進のために、学校開放の再開によるスポーツ環境整備を検討できないか。

答 緊急事態宣言が解除されれば学校と協議して校庭とクラブハウス、次に体育館とステッ



岩永ひさか (フェアな市政)

- 1.子ども・若者総合支援条例の制定にむけて
- 2.子どもの健康とGIGAスクール構想

問 (仮称)子ども・若者総合支援条例の骨子案が示されているが、子どもたちに「あるべき姿」を強要しかねない表現を用いることは条例の趣旨に合致しない。また、自治基本条例との整合性のとれた内容にしていくべきではないか。

答 まだ検討の段階であり、議会からの意見も踏まえ、今後、庁内検討会や外部の検討委員会でも十分に協議を重ねながら、条例として練り上げていきたい。

問 1人1台のタブレット端末が導入された学習環境による健康への影響が懸念されている。とりわけ「目の健康」に対する意識を今まで以上に高め、学校眼科医などの専門家の協力も得ながら、視力低下を予防する取組みに力を入れるべきではないか。

答 昨年12月「学校情報環境整備方針」を改訂し、児童生徒への健康配慮の項目を新設している。今後、「目の健康」についても文部科学省の方針やマニュアルも踏まえつつ、市教育委員会としての取組みを進めていきたい。

